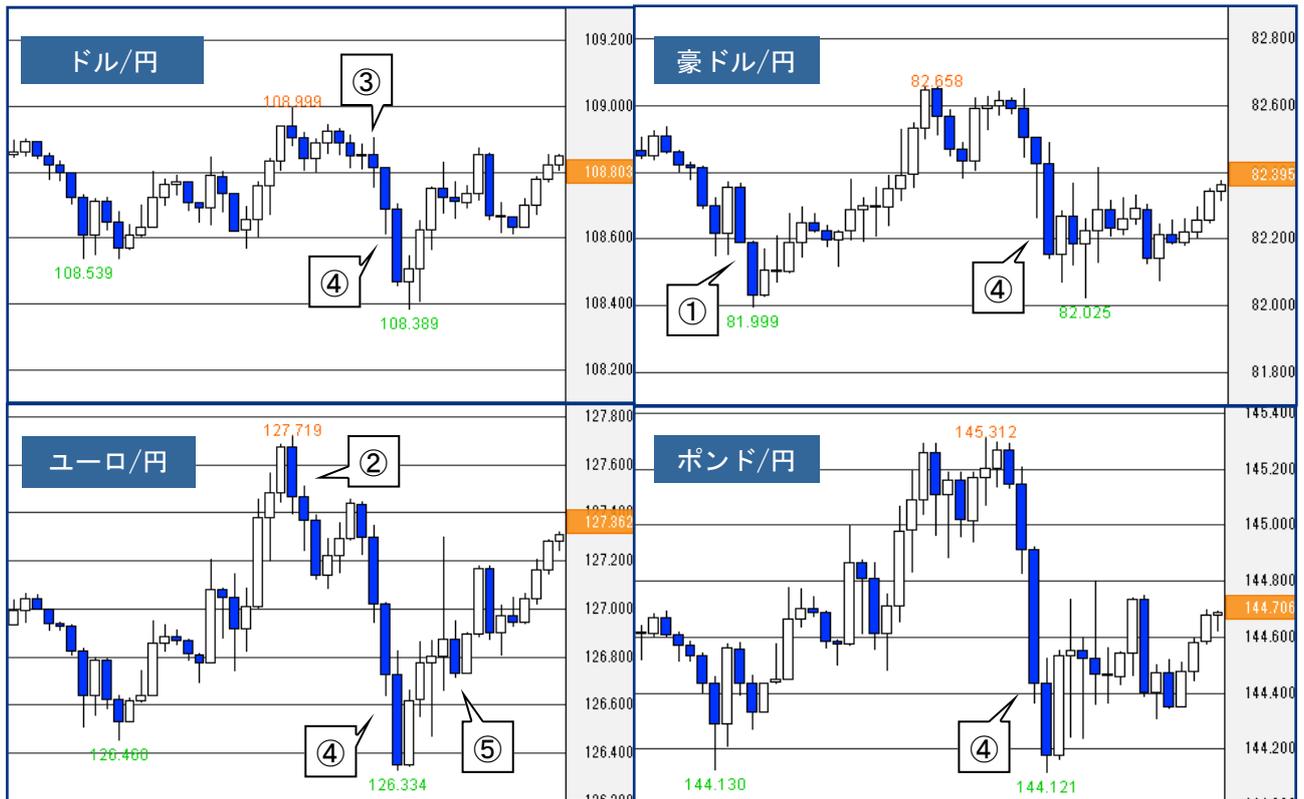


6月1日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

米雇用統計でファンダメンタルズに関心戻るか

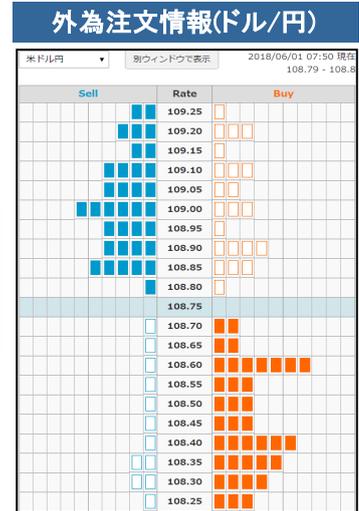
31日(木)の為替相場



期間 : 31日(木)午前6時10分～1日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 中国5月製造業PMIは51.9となり、前回および市場予想(51.4)を上回ったが豪ドルの反応は限られた。その後、豪1-3月期民間設備投資が前期比+0.4%にとどまり市場予想(+1.0%)を下回ると豪ドル売りが優勢となった。
- ② ユーロ圏5月消費者物価指数(HICP)・速報値は前年比+1.9%と、前月(+1.2%)から加速して市場予想(+1.6%)を上回る伸びを示した。一方、ユーロ圏4月失業率は8.5%と市場予想(8.4%)より弱かった。
- ③ 米4月個人消費支出(PCE)は前月比+0.6%と市場予想(+0.4%)を上回り、前月(+0.5%)から伸びが加速。なお、米4月個人所得は前月比+0.3%で市場予想と一致した。また、米連邦準備制度理事会(FRB)がインフレ指標として重視するPCEコアデフレーターは前年比+1.8%と予想どおりの伸びとなった。
- ④ 米政府は、適用を猶予していた鉄鋼・アルミ輸入への関税措置について、欧州連合(EU)、カナダ、メキシコに対して発動する見通しとなった。この報道が伝わると貿易戦争への懸念が高まり、リスク回避の円買いが活発化した。なお、EU、カナダ、メキシコはいずれも米国の関税強化に対抗措置を導入する考えを示した。
- ⑤ 連立協議を続けていたイタリアのポピュリズム(大衆迎合主義)政党「五つ星運動」と極右政党「同盟」が、法学者のコンテ氏を首相に指名することで改めて合意。経済相には、前回マッタレラ大統領に就任を拒否されたサボナ氏に代わり、ユーロ圏残留を支持している経済学者のトリア氏が指名された。翌日にも新政権が発足する見通しとなり、再選挙が回避された事からユーロが持ち直した。

31日(木)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22201.82 △183.30	6011.883 △27.149	3095.474 △54.031	7678.20 ▼11.37	12604.89 ▼178.87
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24415.84 ▼251.94	0.0400% △0.0050	2.670% △0.024	1.230% ▼0.027	0.341% ▼0.031
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.4274% △0.0160	2.8586% △0.0036	67.04 ▼1.17	1304.70 ▼1.80	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	108.100-109.500	126.400-128.000	81.600-82.900	143.800-145.400

【ドル/円】

昨日のドル/円は方向感が定まらなかった。米政府が、カナダ、メキシコ、欧州連合(EU)に対して鉄鋼・アルミの輸入関税適用を発表した事を受けて一時108.40円前後まで下落したが、米国株や米長期金利が下げ渋る中、108.80円台に戻してほぼ横ばいでクローズした。イタリアで連立政権樹立の見通しが立ち再選挙の可能性がほぼ消滅した事が支えになった面もあるが、貿易戦争に対する市場の感応度は低下しているようだ。

そうした中、目先の焦点は本日の米5月雇用統計となろう。市場予想は非農業部門雇用者数19.0万人増、失業率3.9%、平均時給は前月比+0.2%、前年比+2.6%、などとなっている。ドル/円は、このところ政治リスクに頭を抑えられてきたが、米雇用統計をきっかけに市場の関心をファンダメンタルズに引き戻せるか注目したい。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
6/1(金)	09:30		(米) カプラン・ダラス連銀総裁、講演	—	—
	10:45	○	(中国) 5月財新/製造業PMI	51.1	51.2
	17:30	○	(英) 5月製造業PMI	53.9	53.5
	21:30	◎	(米) 5月非農業部門雇用者数	+16.4万人	+19.0万人
	21:30	◎	(米) 5月失業率	3.9%	3.9%
	21:30	◎	(米) 5月平均時給(前月比)	+0.1%	+0.2%
	21:30	◎	(米) 5月平均時給(前年比)	+2.6%	+2.6%
	21:55		(米) カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁、講演	—	—
	23:00	◎	(米) 5月ISM製造業景況指数	57.3	58.2
	23:00		(米) 4月建設支出(前月比)	-1.7%	+0.8%
	未定	○	(ユーロ圏) スペイン・ラホイ首相不信任案決議	—	—
	—		G7財務相・中銀総裁会議(カナダ・ウィスラー、～2日)	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承いたします。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com